

平成24年度定年等就農者セミナー 修了生インタビュー

西多摩改良普及センターが主催する、定年等就農者セミナー。このセミナーは定年退職等により農業を継承され意欲的に販売に取り組もうとする農家を対象に実施するものです。福生市から参加した、南地区の石内章弘さん、内出地区の石川福男さんにセミナーを終えてのお話を伺いました。

農業をされていたお父様が亡くなったことをきっかけに、本格的に農業に取り組むようになったと話すおふたり。これまでは独学で農業を行っていましたが、他の方の様子を見たい、初歩的な知識を身につけたいと思い、セミナー受講を希望されたそうです。セミナーの中で印象的だったことをお尋ねしたところ、柿の木の剪定やなすの接木が特に印象的だったとのこと。実際に畑で栽培しているものなので、すぐに実践してみたところ、効果を実感できた様子。「なすは今年が一番出来がいい!」と声をそろえておっしゃっていました。

今年は農業改良普及センターから配布された落花生をはじめ、なす、きゅうりなどの作物を栽培されていますが、まだ農協直売所への出荷はされていらっしゃいません。しかし、石川さんは「にんにくがよくできるので、売れるようになったらいいですね」、石内さんは「いずれは直売所で売れる品質のものができるように頑張りたい」とおっしゃっており、販売に向けての意欲をお伺いすることができました。おふたりの野菜が直売所に並ぶことを期待しています!



▲石川さんの落花生畑にて

花いっぱい運動

市内農業者団体「グリーンクラブ福生」の皆さんが丹精込めて育てた花苗が、市内各所を彩りました。



福生野球場スタンド前もお花でいっぱい

認定農業者制度説明会

東京都農業会議、西多摩農業改良普及センター、東京都農業振興事務所の方を講師に行いました。今後は農業経営改善計画作成のための個別相談会を実施していきます。計画を作成される方は是非事務局へお問い合わせください。

